

緑陰

「緑陰」題字
本庄第一高等学校 木元彩乃

第29号
令和7年11月30日発行

一般社団法人埼玉県私学協会
〒330-0063
埼玉県さいたま市浦和区
高砂4丁目13番20
電話 048-863-2110
HP
www.saitamashigaku.com

明の星を支えるもの

学校法人 明の星学園 理事長 島村 新

私の近況

昨年の十一月から、私は、健康上の理由により、学校をお休みすることになりました。夏ごろから体調の変化に気づいていたのですが、とうとう十月に入って、ほとんど食べることができず、その結果として、ここ数カ月の間に、二十キロ余も体重が減少し、すっかり痩せてしまいました。

医師によると、その原因は、かなりの年数に亘る私の無茶な生活ぶりによるところも、ということでした。そして、医師は私に、私の健康について周囲の人々に告白することを勧め、私は、そのことに従って機会があるごとに、そのように実行しております。

実は、昨年度は、私自ら、校長として最後、つまり、三月で校長の職を辞することになっておりました。そのことは、取りも直さず、五十余年間の教員

生活の終了を予定していることでした。そのような思いがあり、私は、学校を休んでいる間、生徒たちに最後に話すことばかりを考えていました。

実際には、その後、生徒たちに話す機会がなく、むしろ、最近では、保護者の皆様方を始めとする大人の皆様方にお話する結果となっています。このたび、埼玉県私学協会機関紙「緑陰」への執筆を依頼されましたのも、何かの縁、誠に恥ずかしいのですが、みなさまにも、私の話の内容を披露させて頂こうと思います。

保護者の支え

話の中心は、次のようなことです。テーマは、「なぜ、みんなの学校はこんなに素晴らしい学校になったのか？」

もちろん、この問いに対する答(理由)は、なんとと言っても、これまでの

卒業生たち(先輩たち)と今のみなさん自身によるということになると思えます。学校の主人公は、間違いなく、生徒たちなのですから。

でも、これまでの、明の星の歴史の中に、卒業生たちとみなさんを支えてきたものが、ふたつあると思うのです。ひとつは、みなさんご家族である保護者です。

学校教育に直接携わることができるのは、たしかに、教師たちですが、みなさんにとってのほんとうの教育者は、保護者の皆様なのです。保護者はみなさんにとっての、ほんとうの先生なのです。

本校の場合、保護者会への出席状況を始めとして、あれほど保護者の学校への関心の深さ、活動が盛んであることは、そうないことだと思えます。そして、その結果として、保護者が明の星教育を理解してくださる。そして、即、生徒のみなさんに伝わる。この好循環が、これまでの明の星にあったことは、絶対に否めないのです。

シスターたちの支え

もうひとつは、修道会のシスターたちの存在です。

カトリック学校である明の星において、これまで、みなさんのことを支え続けたのは、間違いなく、シスターたちです。修道院がキャンパス内にあり、いわば二十四時間体制での教育があったことは、カトリック学校としての強

みでした。

みなさんの上にふたつの支え

このように考えてみますと、テーマ、「なぜ、みんなの学校はこんなに素晴らしい学校になったのか？」に対する回答は、明の星には、卒業生(先輩たち)とみなさん自身の素晴らしい支えがあり、そこに、ふたつの大きな支えがあったという結論です。このことは、多くの皆様に賛同いただけるものと思います。

これからの学校の支え

ここで、私は、明の星に関係するすべての皆様とともに、これまでのふたつの大きな支えに、感謝の念を抱くことと同時に、これからの明の星の支えについて考えざるを得ません。

特に、これまで明の星を支え続けてきた、いわば教育母体である修道会における修道者の高齢化による変化は、近年、日本中、いや世界中のカトリック学校が直面している問題であり、明の星のこれからのを考える上で、特に重要なことと言わざるを得ないのです。

今後、機会があれば、これからの学校の支えについて、さらに書かせて頂きたいと思えます。その間、皆様方からのご意見等お寄せ頂ければ幸いです。私としては、これからの学校を支えるものは、「保護者への啓蒙」と「建学の精神の理解」だと考えています。

「探究活動のさらなる充実を目指して」

東京成徳大学深谷中学・高等学校 校長 石川 薫

はじめに

平成30年3月の学習指導要領の改訂において、「総合的な学習の時間」が「総合的な探究の時間」に変更され、各学校では、教科横断的な学習や探究のプロセスの充実を図りながら、様々な特色ある活動が展開されるようになってきた。

本校は、これまで学年別に試行錯誤しながらの「総合的な探究の時間」が続き、なかなか思うような成果を出すことができていたが、昨年より、城西大学や深谷市にご協力いただきながら、独自の探究活動「SEITOKU探究」(2学年で実施)をスタートさせた。まだ、取り組みはじめて2年目、手探りの状況ではあるが、その概要をまとめる。

1 教員の意識改革と組織的な取組

校内において新たな取組をはじめると同時に、教員の意識改革と組織的な活動として位置づけることができるが重要な鍵となる。本校独自の探究活動をはじめるとは、まずは中心となる教員の意識改革から取り組むこととした。教務主任、教務部及び学年の探

究担当による検討チームをつくり、城西大学にご協力いただきながら、探究活動の意義について理解を深めてもらった。当初はどちらかと言うと消極的であった検討チームも次第に前向きとなり、本校独自の探究活動を創ろうと検討を進め、地域や社会とのかかわりのある活動が本校の生徒にとって身近で取り組みやすいといった観点から、地域課題解決を目指すプログラムを計画した。その後、職員会議等で全教職員に周知し準備を進めることになるが、教務主任を中心に教務部と学年の探究担当が連携しながら実施計画を作成し、

具体的な指導方法や取組内容等については学年で調整してもらった。担当学年も協力的で、実施1年目は期待以上の取組となったと考える。さらに、2年目の今年には昨年の反省を生かしながら、活動の途中でフィールドワークを取り入れるなど改善に努めている。

2 「SEITOKU探究」で身につける力

探究活動のはじめに、生徒たちには「この活動は自分たちで創り上げる授業である。」と伝えた。この探究活動

において身につけたい力を生徒たちの意見をもとに「主体的に学ぶ力」「協働して学ぶ力」「考えを発信し行動する力」の3つにまとめ、これらの力を合わせて「成徳力」とし、本校独自の探究活動「SEITOKU探究」において身につける力と定めた。

3 探究活動の学習計画

令和7年度の学習計画の概要を以下に示す。(3学期は修学旅行に向けての探究活動を実施)

4月 オリエンテーション

探究の意義に関する講義(城西大学教授)

深谷市の課題と政策に関する講義(深谷市企画政策課)

テーマごとに課題の決定

5月 テーマごとに専門家による講義(城西大学教授等)

7月 フィールドワークの実施

中間報告の作成

8月 中間報告に対する城西大学教授等による批判的アドバイス

10月 最終報告の作成

11月 テーマ別発表会の実施
全体発表会の実施 指導講評

4 探究活動による生徒の変容

当初は課題設定に悩んだり、その

解決に向けた活動に戸惑う生徒もいたが、探究活動が深まるにつれ、少しずつ主体的な動きがみえるようになった。生徒たちが取り組んだ課題は多岐にわたったが、正解のない問いに挑む過程で、これまでの学習では得ることのできない学びを経験することができたと考える。また、プレゼンテーションでは、失敗を恐れず堂々と説明を行う生徒たちの様子に教員も手応えを感じるなど、生徒の変容が教員の意識改革や指導改善にもつながっている。

おわりに

生産年齢人口の減少、グローバル化や絶え間ない技術革新等により、社会は急速に変化している。子どもたちには、その変化に柔軟に対応し他者と協働して課題を解決すること、様々な情報を見極め教科横断的な知識を活用しながら再構成し新たな価値につなげていくことなどの力が求められており、探究活動の重要性は今後一層増していくものと思われる。

本校独自の探究活動はまだスタートしたばかりであるが、地域や関係機関等にご協力いただきながら、さらなる充実を目指して正解のない問いに積極的に挑んでいくことが重要だと考えている。

令和7年度 全国中学校体育大会成績一覽

令和7年度全国中学校体育大会埼玉県成績一覽表

【団体種目】

令和7年8月28日現在

	男子		女子	
	競技種目	学校名	競技種目	学校名
優勝	柔道 団体戦	埼玉栄中	—	—
準優勝	バドミントン 団体戦	埼玉栄中	—	—
ベスト4	—	—	バレーボール 3位	大妻嵐山中
5～8位	—	—	—	—
	入賞合計 2		入賞合計 1	

【個人種目】

	男子		女子	
	競技種目	学校名	競技種目	学校名
優勝	柔道 柔道66kg級	江部 徳真 埼玉栄中	水泳競技 400m個人メドレー	岸上 遥香 春日部共栄中
準優勝	—	—	—	—
ベスト4	柔道 90kg超級	渡邊 翔太 埼玉栄中	—	—
	バドミントン ダブルス3位	中野 謙志・宮下 柁 埼玉栄中		
	バドミントン シングルス3位	篠原 康輔 埼玉栄中		
ベスト8	バドミントン ダブルス8位	内藤 遥希・馬詰 瑛翔 埼玉栄中	柔道 63kg級8位	岡村 美空 埼玉栄中
	バドミントン シングルス8位	有江 桜空 埼玉栄中		
	—	—		
	入賞合計 6		入賞合計 2	

全国高等学校総合文化祭及び 全国高等学校総合体育大会成績一覽

第49回全国高等学校総合文化祭香川大会 埼玉県参加推薦校一覽

令和7年5月16日現在

部 門	参 加 校	部活動/生徒	部 門	参 加 校	部活動/生徒
開会式	星野高校	百人一首部 鈴木 凜	書 道	本庄東高校	関口 莉奈
日本音楽	星野高校	箏曲部		武蔵越生高校	比留間嶺音
郷土芸能	武蔵越生高校	和太鼓部	写 真	星野高校	大澤 佳愛
マーチ・ バトン	星野高校	吹奏楽部マーチングバンド部		埼玉栄高校	三原 大宜
	山村国際高校	バトントワーリング部			清水 蒼生
			自然・科学	立教新座高校	自然科学クラブ

令和7年度全国高等学校総合体育大会埼玉県選手団成績一覽表【埼玉県私学協会加盟校のみ】

【団体種目】

令和7年8月20日現在

	男子			女子		
	競技種目	学校名	競技種目	学校名		
優勝	バドミントン 学校対抗	埼玉栄	陸上競技 学校対抗	西武台		
準優勝	柔道 団体	埼玉栄	—	—		
	水泳(水球)	埼玉栄				
	レスリング	学校対抗 花咲徳栄				
ベスト4	相撲 団体3位	埼玉栄	水泳(競泳) 学校対抗4位	埼玉栄		
	ボクシング 学校対抗4位	花咲徳栄	バドミントン 学校対抗3位	埼玉栄		
ベスト8	サッカー 5位	昌平	ウエイトリフティング 学校対抗3位	埼玉栄		
	体操 団体総合5位	埼玉栄	バスケットボール 5位	昌平		
	水泳(競泳) 学校対抗5位	春日部共栄	卓球 学校対抗5位	正智深谷		
	水泳(競泳) 学校対抗6位	埼玉栄	空手道 団体組手5位	埼玉栄		
	水泳(競泳) 学校対抗7位	武南	空手道 学校対抗5位	埼玉栄		
	フェンシング 団体5位	埼玉栄				
	空手道 団体組手5位	埼玉栄				
	空手道 学校対抗5位	埼玉栄				
	少林寺拳法 団体演武6位	川越東				
	入賞合計 15			入賞合計 8		

【個人種目】

	男 子				女 子			
	競技種目		生徒名・学校名		競技種目		生徒名・学校名	
優勝	水泳(競泳)	1500m自由形	丹野 義大	埼玉栄	陸上競技	砲丸投	米川佳里奈	西武台
	水泳(競泳)	100m背泳ぎ	吉田 琉惟	春日部共栄	陸上競技	円盤投	近田 ココ	西武台
	水泳(競泳)	200m背泳ぎ	吉田 琉惟	春日部共栄	水泳(競泳)	200m自由形	油井 美波	埼玉栄
	バドミントン	ダブルス	澤田・石井	埼玉栄	水泳(競泳)	100m背泳ぎ	笠原 未咲	埼玉栄
					水泳(競泳)	200m背泳ぎ	笠原 未咲	埼玉栄
					水泳(競泳)	400m個人メドレー	高山 紫妃	武南
					水泳(競泳)	4×100mメドレーリレー	笠原・鈴木・園部・油井	埼玉栄
準優勝	水泳(競泳)	200m自由形	古江 良	埼玉栄	陸上競技	5000m競歩	内山 由菜	本庄東
	水泳(競泳)	1500m自由形	内村 弥路	武南	水泳(競泳)	200m個人メドレー	高山 紫妃	武南
	水泳(競泳)	4×200mフリーリレー	加藤・長瀬・丹野・古江	埼玉栄	水泳(競泳)	4×200mフリーリレー	田村・園部・諏訪・油井	埼玉栄
	相撲	個人	永松 慧悟	埼玉栄	バドミントン	ダブルス	榎本・八嶋	埼玉栄
	バドミントン	シングルス	高野 日向	埼玉栄				
	レスリング	60kg級	戸邊 昇輝	花咲徳栄				
	ボクシング	バンタム級	金子 暖東	花咲徳栄				
ベスト4	ボクシング	ライトウェルター級	船山 大凱	花咲徳栄				
	陸上競技	走高跳4位	桑名 樹	本庄第一	陸上競技	円盤投4位	益井 莉桜	西武台
	陸上競技	砲丸投3位	庄子 高栄	西武台	陸上競技	ハンマー投4位	舘 明日香	西武台
	柔道	90kg級3位	新井 葵大	埼玉栄	水泳(競泳)	100m自由形4位	油井 美波	埼玉栄
	柔道	100kg級3位	坂口 隼	埼玉栄	水泳(競泳)	200m背泳ぎ4位	田島ありす	春日部共栄
	水泳(競泳)	400m自由形3位	古江 良	埼玉栄	水泳(競泳)	200m平泳ぎ3位	河原 彩華	武南
	水泳(競泳)	400m自由形4位	内村 弥路	武南	水泳(競泳)	100mバタフライ4位	森 香乃	埼玉栄
	水泳(競泳)	4×200mフリーリレー 4位	内村・長島・森山・唐鎌	武南	水泳(競泳)	4×100mフリーリレー 3位	油井・田村・笠原・園部	埼玉栄
	レスリング	65kg級3位	丸田 龍平	埼玉栄	水泳(飛込)	飛板飛込3位	石田宇	武南
					水泳(飛込)	高飛込3位	石田 宇	武南
					レスリング	68kg級3位	横山 琉愛	埼玉栄
					フェンシング	エペ3位	佐藤ひな子	埼玉栄
					ウエイトリフティング	55kg級スナッチ4位	上地未来	埼玉栄
					ウエイトリフティング	55kg級C&J 4位	上地 未来	埼玉栄
					ウエイトリフティング	55kg級トータル4位	上地 未来	埼玉栄
					ウエイトリフティング	76kg級スナッチ3位	高野 郁菜	埼玉栄
					ウエイトリフティング	76kg級C&J 3位	高野 郁菜	埼玉栄
					ウエイトリフティング	76kg級トータル3位	高野 郁菜	埼玉栄
					ウエイトリフティング	+76kg級スナッチ3位	内田 樹里	埼玉栄
					ウエイトリフティング	+76kg級C&J 3位	内田 樹里	埼玉栄
				ウエイトリフティング	+76kg級トータル3位	内田 樹里	埼玉栄	
ベスト8	陸上競技	3000m障害5位	大谷 謙心	埼玉栄	陸上競技	七種競技8位	山形美由紀	国際学院
	陸上競技	ハンマー投8位	石田 大都	西武台	卓球	シングルス5位	熊田 陽花	正智深谷
	柔道	60kg級5位	葛西 太楼	埼玉栄	卓球	ダブルス5位	樋浦・熊田	正智深谷
	剣道	個人5位	寺井 輝	山村学園	体操(新体操)	個人8位	飯森木陽花	星野
	体操	あん馬5位	會田 修成	埼玉栄	体操(新体操)	フープ8位	飯森木陽花	星野
	体操	つり輪5位	會田 修成	埼玉栄	体操(新体操)	リボン7位	飯森木陽花	星野
	体操	跳馬7位	會田 修成	埼玉栄	水泳(競泳)	100m自由形7位	田熊 紗也	栄東
	水泳(競泳)	50m自由形7位	岩下 佑真	栄東	水泳(競泳)	4×100mフリーリレー 6位	保村・溝下・田中・芝野	春日部共栄
	水泳(競泳)	200m自由形8位	神場 一樹	春日部共栄	バドミントン	シングルス5位	阿部 果凜	埼玉栄
	水泳(競泳)	400m自由形7位	長島 彰吾	武南	バドミントン	シングルス5位	河村 実里	埼玉栄
	水泳(競泳)	1500m自由形7位	岡田 康汰	埼玉栄	レスリング	57kg級5位	小山内望羽	埼玉栄
	水泳(競泳)	1500m自由形8位	長島 彰吾	武南	レスリング	62kg級5位	諸星 日菜	埼玉栄
	水泳(競泳)	200m個人メドレー7位	小川 翔慎	春日部共栄	レスリング	76kg級5位	飯田 響	埼玉栄
	水泳(競泳)	4×100mフリーリレー 6位	神場・時田・小川・鈴木	春日部共栄				
	水泳(競泳)	4×200mフリーリレー 5位	鈴木・神場・渡邊・小川	春日部共栄				
相撲	個人5位	田宮 愛喜	埼玉栄					
バドミントン	ダブルス5位	萩原・松本	埼玉栄					
ボクシング	フライ級5位	大澤 勇心	秀明英光					
	入賞合計 38				入賞合計 45			